

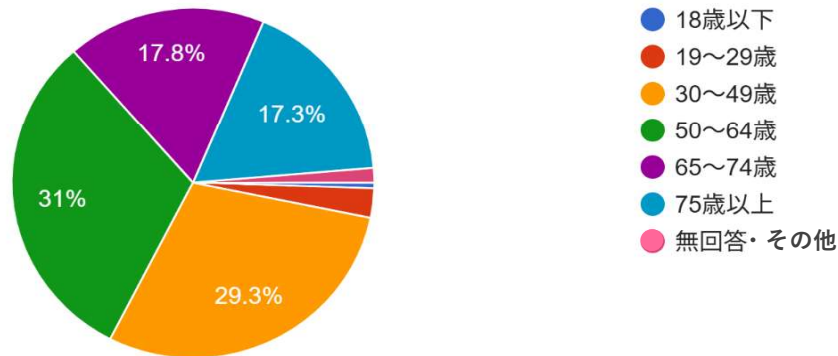
「草津学区まちづくり計画」策定に向けてのアンケート 集計

○調査期間:2025年8月12日(火)～9月13日(土)
○調査方法:アンケート形式(全12問)
<対象者>
草津学区にお住まいの方(1世帯につき、複数人での回答可)
草津学区内に在勤など、草津学区に関わりのある方

【実施結果】回収:590件
紙アンケート:183件
webアンケート:407件

問1 あなたの年齢

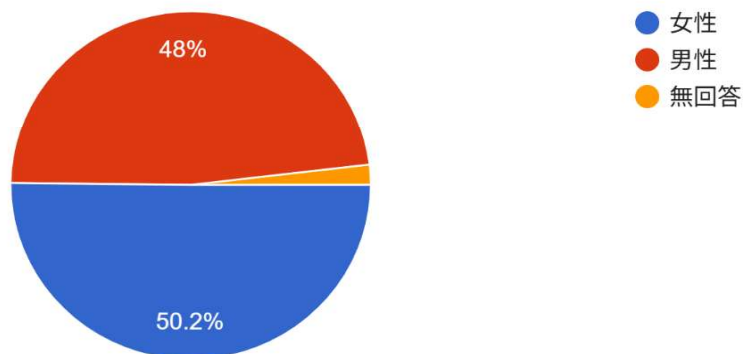
590件の回答



回答者は50代～60代前半が最も多く、30代～40代からも回答を得た。次いで65歳以上からも多く回答があり、幅広い世代から回答を得た。一方で20代以下の回答数は少なかった。

問2 あなたの性別

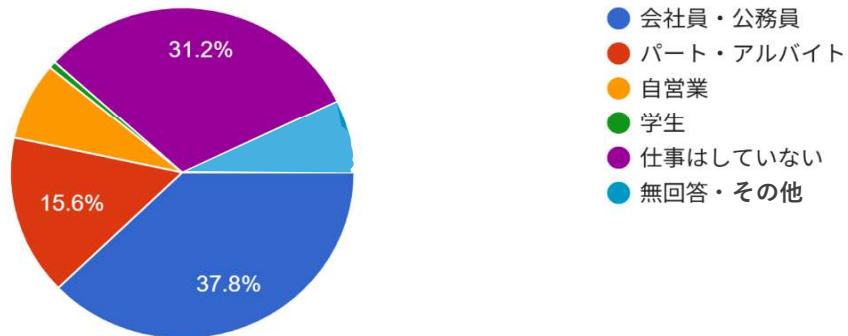
590件の回答



性別は、ほぼ同じ比率で回答を得た

問3 あなたの職業

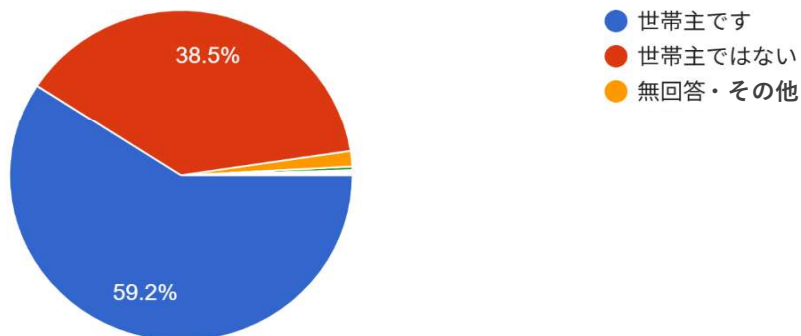
590 件の回答



「会社員・公務員」が最も多く、退職世代と見られる「仕事をしていない」方が多かった。状況でした。次いで「パート・アルバイト」が比率を占めており、全体では現在お仕事をしている現役世代が多くなった。

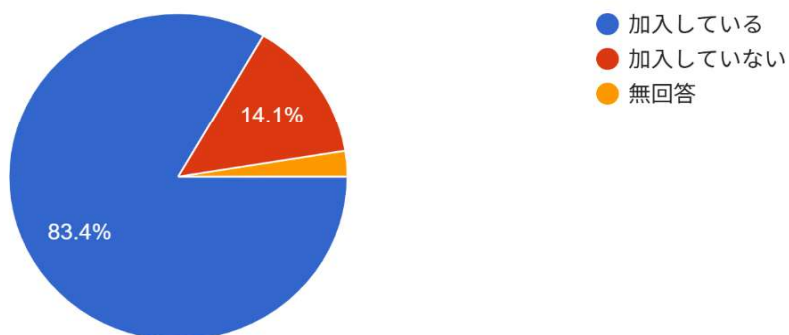
問4 あなたはお住まいの「世帯主」ですか

590 件の回答



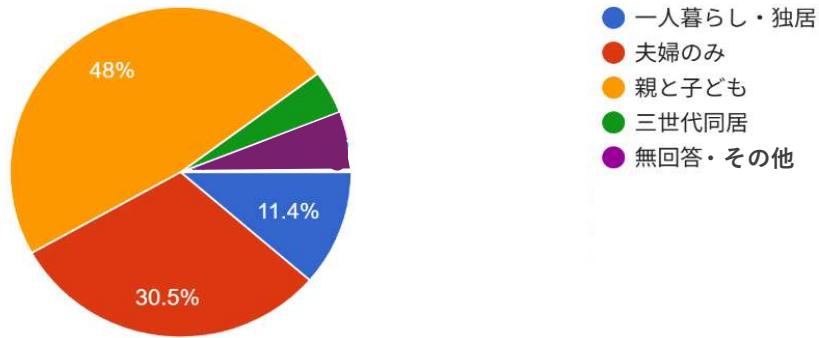
問5 あなたの世帯は町内会に加入していますか

590 件の回答



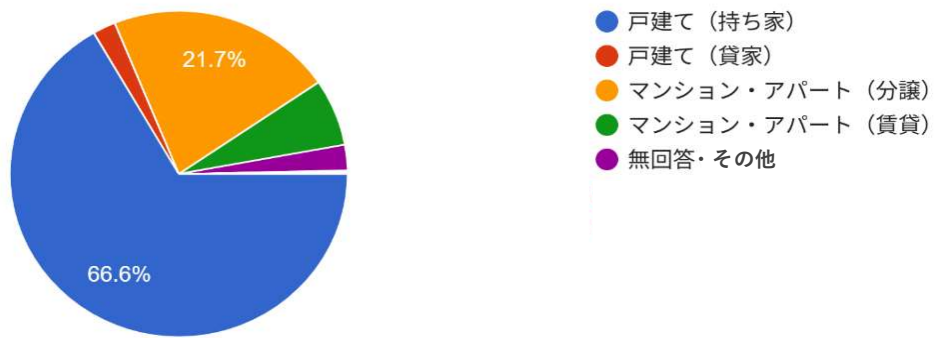
問6 現在の家族構成

590 件の回答



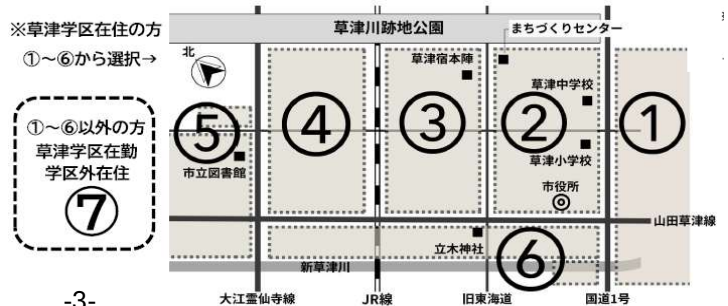
問7 あなたのお住まいは次の中でどれにあたりますか

590 件の回答

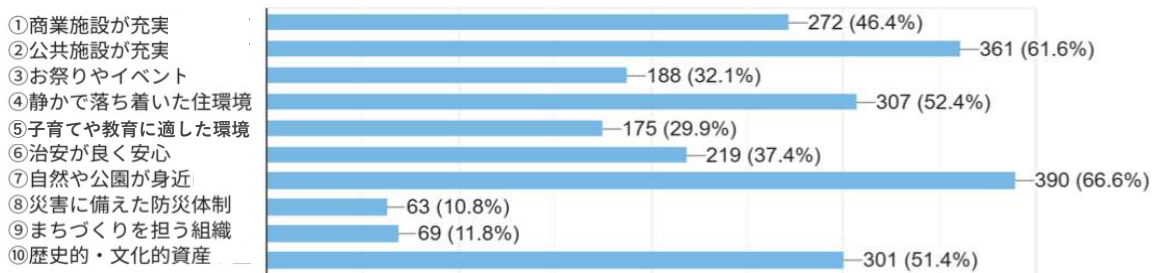


問8 あなたの住所

583 件の回答



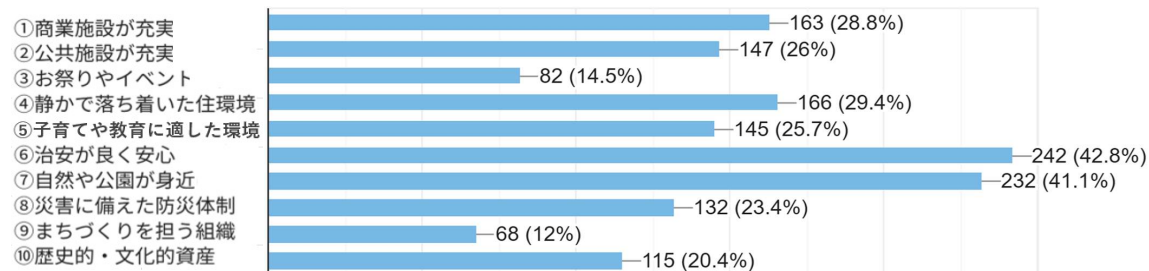
問9 草津学区で「良い」「誇らしい」と思うもの [585件の回答]



<その他の意見>

- ・ 駅が近い ・ 医療機関が近い ・ 子供会、婦人会、老人会等
- ・ 草津川跡地公園 ・ 街並みがきれいで整備されている
- ・ 歴史的文化的資産を活かした観光者を迎えるまちづくり 等

問10 伸ばしてほしい学区の特徴（3つまで選択） [565件の回答]



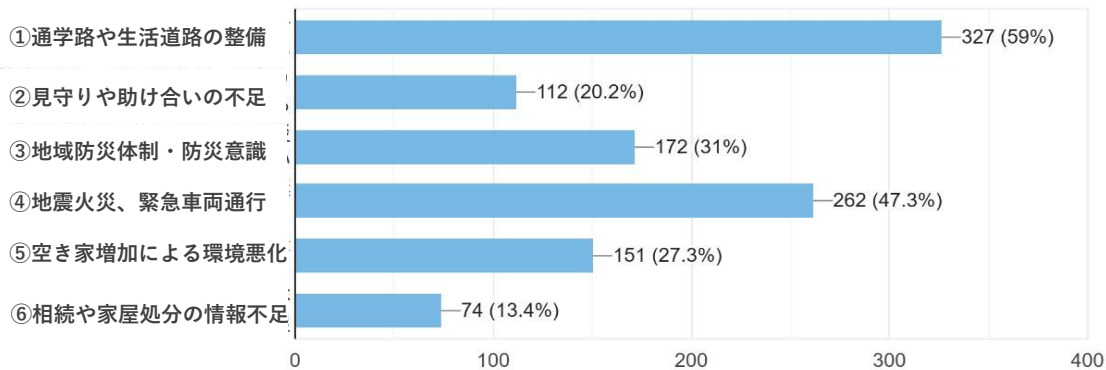
<その他の意見>

- ・ 交通インフラのさらなる充実 ・ スーパー、薬局が欲しい
- ・ 駅が近い ・ ご近所の仲が良い ・ 高齢者が住みやすい街に
- ・ 歴史的文化的資産を活かした観光者を迎えるまちづくり
- ・ 本陣から立木神社のエリアに立ち寄れる飲食店があればよい 等

問11 現在または将来の不安

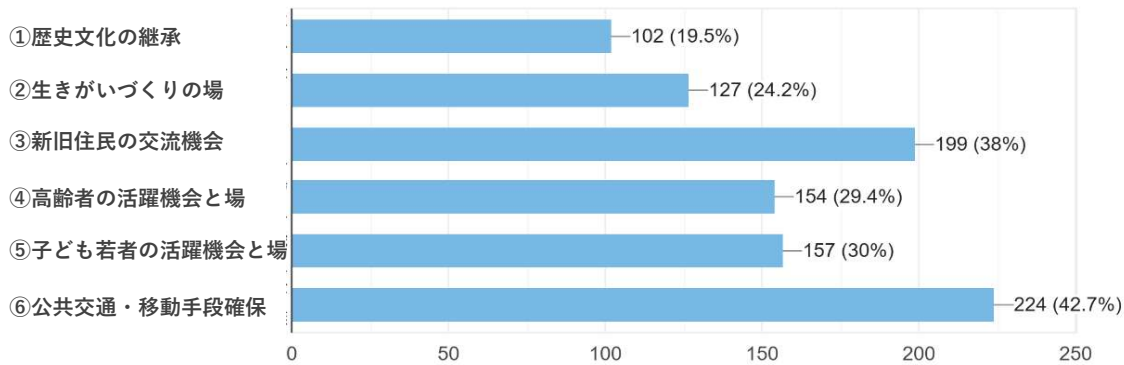
(1) 安心安全に暮らし続けられるまちづくり

554 件の回答



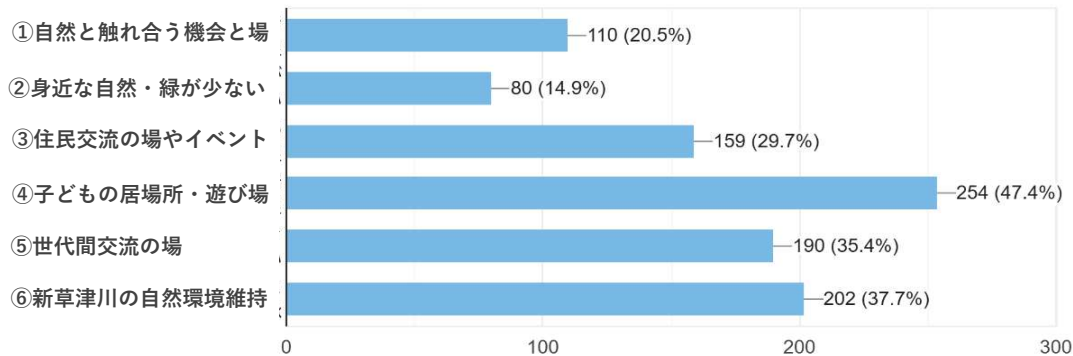
(2) 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

524 件の回答



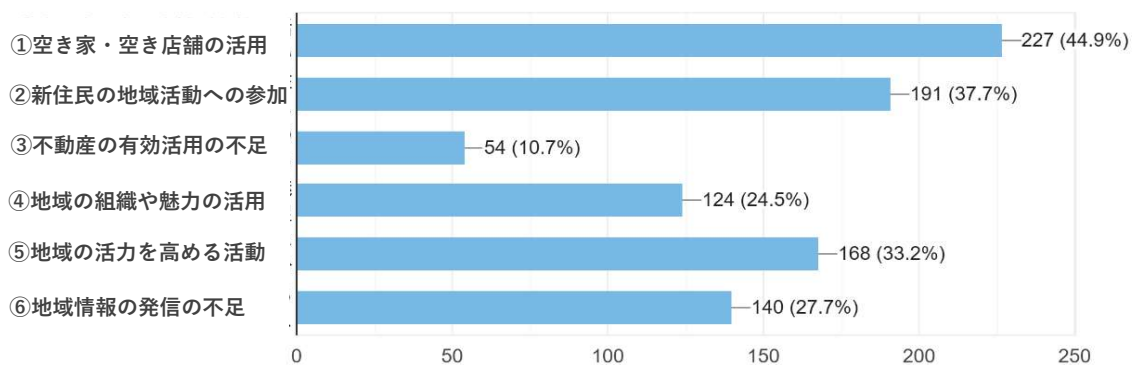
(3) うるおいのある住みよいまちづくり

536 件の回答



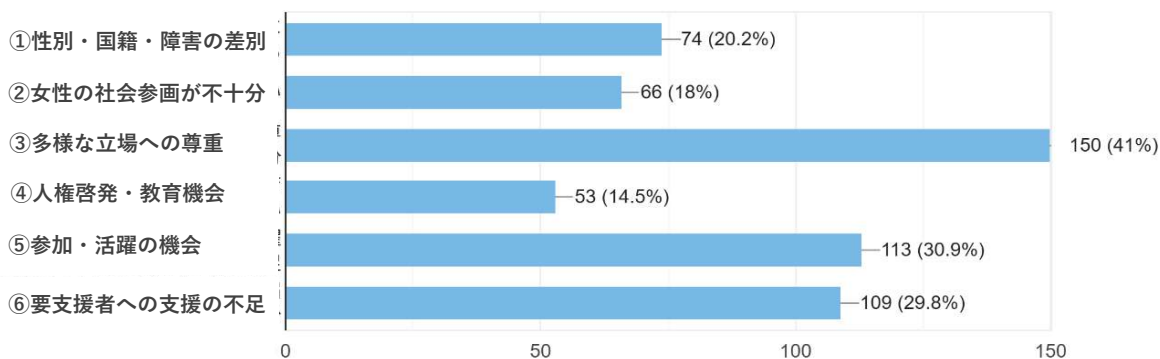
(4) 地域の活力を生み出すまちづくり

506 件の回答



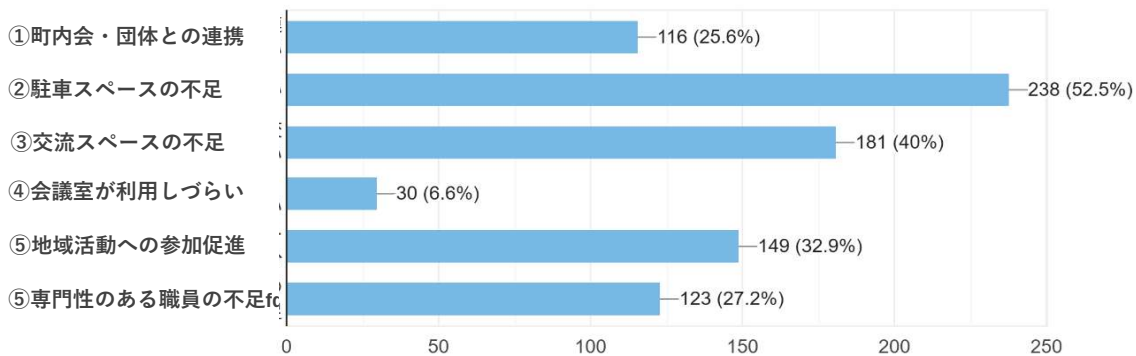
(5) 人権を尊重するまちづくり

366 件の回答



(6) 地域を支えるまちづくりセンター（まちづくり協議会）の役割や機能

453 件の回答



問12 草津学区のこれからについて思うこと・感じていること（自由記述）

229名より回答

<総括>

自由記述に寄せられた意見では、日常生活に直結する課題（交通安全、利便性、高齢者・子育て支援）に関心が多く寄せられた。特に、安全に移動できる環境の整備とコミュニティ機能の強化は、今後のまちづくりにおいて重点的に取り組んでいくこと、すべての世代が安心して暮らせる地域社会の実現が期待されている。

このほか、まちづくりセンターに関する意見として、「利用しやすい場所に立地してほしい」「施設の充実や改善」「営業時間・休館日の見直し」などの声もあった。

◆主な意見（AIによる解析・まとめ）

1. 交通・インフラに関する提案・心配ごと

最も多くの意見が集中したのは、交通の利便性向上と安全対策に関するものでした。

◆交通利便性（提案）：

- ・ JR草津駅前のロータリーや送迎場所の混雑解消、整備
- ・ バス路線やコミュニティバスの充実、特に高齢者向けの移動手段の確保
- ・ 公共交通機関の利便性を高めるためのダイヤ改正やルートの見直し

◆交通安全（心配ごと）：

- ・ 通学路や生活道路の歩道整備と安全対策の強化
- ・ 車のスピード抑制、横断歩道の見直しなど
- ・ 自転車と歩行者の分離、および自転車の駐輪場不足の解消
- ・ 危険な交差点の改善に関すること

◆インフラ（提案）：

- ・ 公園や広場の整備・美化、および施設の老朽化対策

2. 高齢者・子育て支援に関する意見

世代ごとの生活を支えるための支援策に関する具体的な要望が多く見られた。

◆高齢者支援（期待・提案）：

- ・ 高齢者が集える居場所やコミュニティの場の設置・充実
- ・ 介護や医療の連携を強化し、安心して暮らせる体制の整備

◆子育て支援（提案）：

- ・ 子育て世代が交流できる場や、子どもが安心して遊べる施設の提供
- ・ 学童保育や教育環境のさらなる充実

3. 防災・防犯・環境に関する意見

安全で安心な生活環境を求める声が多数寄せられた。

◆防災・防犯（心配ごと・提案）：

- ・地震や水害に備えた防災対策の強化と住民への情報提供
- ・夜間の街灯を増やし、防犯対策を徹底してほしい
- ・不審者情報などの共有システムの強化

◆環境（提案）：

ごみのポイ捨て対策や街路樹の管理、景観の美化

4. 商業・経済・活性化に関する意見

草津学区の魅力向上と賑わい創出に期待する意見がありました。

◆活性化（期待・提案）：

- ・商店街の賑わいを取り戻すためのイベントの企画や支援
- ・地域独自の魅力（歴史・文化など）を活かした観光振興
- ・空き店舗の有効活用。

5. 行政・住民参加に関する意見

まちづくりを推進するための体制や住民の関わり方に関する意見です。

◆住民参加（提案）：

- ・地域住民がまちづくりに参加できる機会を増やすこと
- ・地域のイベントや活動への積極的な参加を促す広報の工夫

◆行政（期待）：

- ・住民の意見をしっかり聴き、迅速に対応する行政の姿勢への期待